

香川県の電力需要状況（19年度上期）

平成19年10月24日
四国電力（株）高松支店

< 需要概況 >

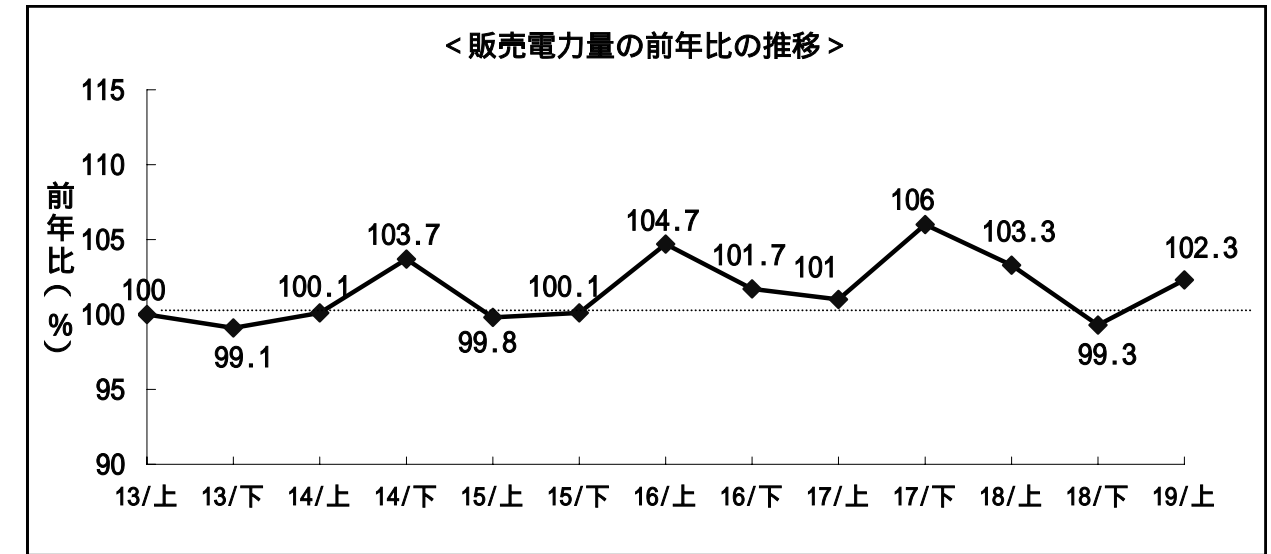
平成19年度上期の販売電力量は、37億9千7百万キロワット時、前年比102.3%となった。

家庭用などの「電灯」は、8月後半以降の高気温はあったものの、春先や7月の気温影響による空調需要の減少などから、前年比99.6%となった。

電灯等の低圧需要の9月分検針期間は、前月(8月)の検針日～当月(9月)の検針日の前日までの1か月間であるため、9月後半における高気温の影響の一部は、下期の10月分に反映される。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、8月後半以降の高気温による冷房需要の増加などから、前年比104.5%となった。

産業用の「大口電力」は、石油・石炭、鉄鋼、食料品などが前年を上回ったことから、前年比105.7%となった。



< 需要実績 >

(単位:百万キロワット時,%)

		高松支店		全社	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	1,127	99.6	4,550	99.2
	電 力	249	96.6	1,051	96.7
	計	1,376	99.0	5,601	98.7
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	959	104.5	3,410	103.9
	産業用電力	1,462	104.2	5,517	103.8
	うち大口電力	(1,119)	(105.7)	(4,253)	(105.4)
	計	2,421	104.4	8,927	103.8
販売電力量計		3,797	102.3	14,528	101.8

< 夏季の高松市平均気温 >

(単位:)

	19年7月	19年8月	19年9月	7~9月平均
実績	26.1	29.3	27.0	27.5
平年差	0.5	2.0	3.5	1.7
前年差	0.9	0.2	3.3	0.7

< 大口電力の産業別内訳 >

(単位:百万キロワット時,%)

		電力量	前年比	(参考)前年比	
				18年度下期	18年度上期
製 造 業	食 料 品	114	107.8	111.5	109.1
	織 維	23	96.1	90.7	94.8
	紙・パルプ	90	104.1	93.7	105.3
	化 学	168	100.3	98.4	103.8
	石油・石炭	184	111.6	107.3	107.0
	ゴ ム	8	94.1	131.7	120.7
	鉄 鋼	103	110.3	101.9	104.0
	機 械	161	104.9	104.9	113.4
	その他製造	173	110.3	112.3	108.5
	小 計	1,024	106.6	104.4	107.2
そ の 他	95	97.3	98.1	101.0	
合 計	1,119	105.7	103.8	106.6	